

## 令和8年度 第3学年(国語)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	よく聞いて、じこしょうかい どきん わたしのさいごうの一日 春風をたどって 図書館たんていだん 国語辞典を使おう 漢字の広場① 春のくらし	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。</li> </ul> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</li> </ul>
5	漢字の音と訓 漢字の広場② もっと知りたい、友だちのこと 文様 こまを楽しむ	
6	気もちをこめて、「来てください」 漢字の広場③ まいごのかぎ 俳句を楽しもうこそあど言葉を使いこなそう 引用するとき	
7	仕事のくふう、見つけたよ 夏のくらし 本で知ったことをクイズにしよう 鳥になったきょうりゅうの話	
9	わたしと小鳥とすずと 夕日がせなかをおしてくる こんな係がクラスにほしい ポスターを読もう 書くことを考えるときは 漢字の組み立て ローマ字	
10	ちいちゃんのかげおくり 秋のくらし 修飾語を使って書こう おすすめの一さつを決めよう	
11	すがたをかえる大豆 漢字の広場④ ことわざ・故事成語 漢字の意味 短歌を楽しもう	
12	三年とうげ わたしの町のよいところ 冬のくらし	
1	詩のくふうを楽しもう 四まいの絵を使って カンジーはかせの音訓かるた 漢字の広場⑤ ありの行列 つたわる言葉で表そう	
2	たから島のぼうけん お気に入りの場所、教えます モチモチの木 漢字の広場⑥ 三年生をふり返って	
3		
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識・技能を習得しているか。</li> <li>○ 日常生活における人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。</li> <li>○ 以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言内容、ノートや提出物、授業での発言内容、作文、発表、グループや学級全体での話し合い活動の様子などを基に評価します。</li> </ul>		
<p>〈学習方法など〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 漢字の定着を図るため、漢字ドリルや漢字学習ノートを使います。</li> <li>○ 幅広く読書に親しめるよう、学習情報センターを活用します。毎朝、読書タイムを設けます。</li> </ul>		

## 令和8年度 第3学年（社会）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7	1.わたしたちのすんでいるところ (1)わたしたちの住んでいるまちのようす (副読本)	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える</p> <p>○ 力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。</p>
9 10	2.わたしたちのくらしとまちではたらく人びと (1)店ではたらく人びとの仕事 (2)工場ではたらく人びとの仕事 (副読本)	
11 12	3.安全なくらし (1)消ぼうの仕事と人びとの協力 (2)火事をふせぐために (3)ふせごう、交通じこやじけん (副読本)	
1 2 3	4.今にのこる昔とくらしののうつりかわり (副読本)	
<p>〈評価について〉</p> <p>○ 課題への取組を基に、学習の様子を評価します。あゆみには、発言や話し合い活動で考えたことや選択・判断したこと、単元ごとのテストやワークシート、ノートなどの記述から評価します。</p> <p>○ 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けているかを評価します。</p> <p>○ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いているかを評価します。</p> <p>○ 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を評価します。</p>		
<p>〈学習方法など〉</p> <p>○ 学習への関心を広げ、理解を確かなものにしていくために、校外学習に行ったり、地域に関する情報を家の人に尋ねたりして、学習につながる様々な活動を計画し、実施します。</p>		

令和年8年度 第3学年(算数)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	学びのとびら 1、かけ算 2、時こくの時間のもとめ方 3、わり算 ☆おぼえているかな？ 4、たし算とひき算の筆算 ★考える力をのばそう 5、長いものの長さのはかり方と表し方 6、ぼうグラフと表 7、暗算 8、あまりのあるわり算 9、大きな数のしくみ 10、かけ算の筆算(1) ☆おぼえているかな？ 11、大きな数のわり算、分数とわり算 ★どんな計算になるのかな？ 12、円と球 13、小数 14、重さのたんいとはかり方 ☆おぼえているかな？ 15、分数 16、□を使った式 17、かけ算の筆算(2) ☆おぼえてるかな？ ●倍の計算 18、三角形と角 ☆おぼえているかな？ ●そろばん ★考える力をのばそう ★3年のふくしゅう	【知識及び技能】 ○ 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の内容、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 ○ 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。
<評価について> ○ 既習の知識及び技能を踏まえて、基本的な数量や図形の内容及び意味、性質を確実に理解しているか、数理的な処理や表現の基礎となる技能を習得しているか。 ○ 「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」において必要に応じて具体物を操作しながら考察したり、簡潔に表現したり、適切に判断したりしているか。 ○ 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しているか。 以上のことを単元ごとのテストや学習の様子、発表、ノートのとおり方やコンパス、定規の使い方、計算ドリルなどを基に評価します。		
<学習方法など> ○ 計算処理の確実な定着を図るために、タブレットPCの学習を繰り返し行い多くの問題に触れることができるようにします。 ○ 個に応じた指導を行うため、学習内容ごとにレディネステストの結果をもとに習熟度別少人数指導を実施します。算数の学習内容の定着を図るために、既習内容の復習に継続的に取り組みます。		

令和8年度 第3学年（理科）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	1. しぜんのかんさつ 2. 植物の育ち方①たねまき 3. こん虫の育ち方 ◎植物の育ち方②葉がふえたころ 4. ゴムと風の力のはたらき 5. 音のふしぎ ◎植物の育ち方③花 6. 動物のすみか ◎植物の育ち方④花がさいた後 7. 地面のようすと太陽 8. 太陽の光 9. 電気の通り道 10. じしゃくのふしぎ 11. ものの重さ ◎おもちゃショーを開こう！	【知識及び技能】 ○ 物質・エネルギー 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ○ 生命・地球 身の回りの生物、太陽と地面の様子についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ 物質・エネルギー 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。 ○ 生命・地球 身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 ○ 物質・エネルギー 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 ○ 生命・地球 身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
<評価について> ○ 单元ごとのテストによる評価と合わせて、問題解決の流れを記したノートやワークシート、学習のまとめなどから評価します。 ○ 比較しながら調べる活動を通して、差異点や共通点を基にして、問題を見いだし、表現したことを評価します。 ○ 関心や意欲をもって自然の事物・現象と関わり、自ら問題を見い出して追究する活動を行う中で、生命を愛護しようとする態度や主体的に問題解決しようとする態度を評価します。また、安全に配慮して取り組む姿を評価します。		
<学習方法など> ○ 学習の中で扱う昆虫や植物を学習の対象とするだけでなく、身近な場所での活動や日常的に育て継続して観察する活動を大切にします。 ○ 日頃から身近な自然に親しむ多く機会を多く設け、自然や生き物への関心を深めさせ、問題を見いだし、追究させていきます。 ○ ICT機器を活用し、視覚的に学んでいきます。		

## 令和8年度 第3学年（音楽）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	○音楽で心をつなげよう ハッピーソング	<p>[知識及び技能]</p> <p>○ 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>○ [思考力、判断力、表現力等] 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>○ [学びに向かう力、人間性等] 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>
5	春の小川 茶つみ	
6	○歌って音の高さをかんじとろう ドレミで歌おう 海風きって	
7	○リコーダーのひびきに親しもう ピタゴラスイッチ・小鳥のために わらべうたにちょうせん きれいなソラシ 坂道/雨上がり	
9	○拍ののってリズムをかんじとろう ゆかいな木きん あの雲のように アチャ パチャ ノチャ 手拍子でリズム	
10	○ちいきにつたわる音楽でつながろう 神田囃子「投げ合い」 しめだいこを打ってみよう ちいきにつたわる祭りばやしを調べよう	
11	ラドレの音でせんりつづくり ○せんりつのとくちょうをかんじとろう とどけよう このゆめを	
12	メヌエット ふじ山 うさぎ	
1	○思いを音楽で表そう 帰り道 エーデルワイス	
2	○いろいろな音のひびきに親しもう トランペットふきの休日/よろこびの歌 パフ クロックミュージック	
3	○せんりつを重ねりをかんじとろう 歌おう 声高く かね メリーさんのひつじ	
<p>&lt;評価について&gt;</p> <p>○ 題材の表現や技能だけでなく、進んで音楽活動に取り組んでいるかを評価します。</p> <p>○ 音楽表現を考え、どのように歌ったり、演奏したりするか思いや意図をもって工夫している様子を評価します。 友達との音楽活動を楽しみながら進んで取り組んだり、音楽に対する様々な感じ方や考え方を認めたりする様子を評価します。</p>		
<p>&lt;学習方法など&gt;</p> <p>○ 家庭学習の内容は、その後の授業において振り返りを行い、習得が不十分な部分については一斉授業で補います。</p> <p>○ 自分の表したい音楽表現ができるように、段階的に学習します。</p> <p>○ 様々な音楽に親しみ、曲や演奏のよさを得られる教材を用意します。</p> <p>○ 友達と音楽活動をする楽しさを大切にしながら、自分の感じたことや表現を進んで伝え合う場を多く設定します。</p>		

令和8年度 第3学年( 図工 )年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	オリエンテーション かいて見つけるわたしのすきなもの 絵の具+水+ふで=いい感じ まほう使いのしろ うごいて楽しいわりピンワールド ここがすみか ねんどマイタウン お気に入りの葉 トントンどんどんくぎうって いろいろうつして ほうせきコレクション 空きようきのへんしん 顔を出したらなんだかワクワク いろいろうつして マグネットマジック	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>○ 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>○ 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p>
	<p>〈評価の方法について〉</p> <p>○ 出来上がった作品の他に、一人一人の活動の様子(集中しているか、楽しんでいるか)や作品の制作過程(学習したことを生かして作っているか、安全に気を付けて作っているか、自分なりの工夫がされているか)を授業観察の中で見ていきます。</p> <p>○ 作りたい作品のアイデアや作ってみて感じたこと、自分の作品についての説明、友達の仕事を見て感じたこと等が書かれたカードや題材のふり返しワークシートから、どのように感じたり考えたりしたのかを見ます。</p>	
	<p>〈学習方法など〉</p> <p>○ 教科書に掲載されている参考作品を鑑賞し、形や色の良さを感じとり、自分の作品づくりに生かしたり、教師が提示した作品から作品作りのヒントを得たりします。</p>	

## 令和8年度 第3学年（ 体育 ）年間学習計画

	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動遊び かけっこ・リレー リズムダンス 幅跳び 鉄棒運動 浮いて進む運動 もぐる・浮く運動 体ほぐしの運動 小型ハードル 多様な動きをつくる運動 マットを使った運動 ゴール型ゲーム 跳び箱を使った運動 保健 健康な生活 ベースボール型ゲーム ゴール型ゲーム 表現 ネット型ゲーム 多様な動きをつくる運動 ゴール型ゲーム	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や発育・発達について理解するとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。</li> </ul> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。</li> </ul>
<p>校庭改修が行われるため、年間を通して扱う領域や各領域の配當時数を弾力的に変更し、2カ年を通して全領域、指導事項の指導を終えるものとする。</p> <p>よって、今年度の第1・3・5学年において、扱わなかった領域は、次年度に必ず扱うものとする。</p> <p>評価についてもこの通りとする。</p>		
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運動技能や知識のほか、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性を評価します。</li> <li>○ 運動の楽しさを味わうための工夫や、自分の能力に応じた目標に向けた努力の様子を評価します。また、学習カード等を用い、自己評価や児童相互の評価も大切にします。</li> <li>○ きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりする様子も観察し、評価します。</li> </ul>		
<p>〈学習方法など〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業時間は運動量をしっかり確保します。また、考えたことを友達に伝える活動を取り入れ、学び合いの時間を大切にします。</li> </ul>		

令和8年度 第3学年( 外国語活動 )年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	Let's try! Unit 1 (2時間) Hello! あいさつをして友だちになろう	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>○ 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いた話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>○ 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
5	Let's try! Unit 2 (2時間) How are you? ごきげんいかが?	
6	Let's try! Unit 3 (4時間) How many? 数えてあそぼう。	
7	Let's try! Unit 4 (4時間) I like blue.好きなものをつたえよう。	
9	Let's try! Unit 5 (4時間) What do you like? 何がすき?	
10	Let's try! Unit 6 (4時間)	
11	Alphabet アルファベットとなかよし	
12	Let's try! Unit 7 (5時間) This is for you. カードを送ろう	
1	Let's try! Unit 8 (5時間)	
2	What's this? これなあに?	
3	Let's try! Unit 9 (5時間) Who are you? きみはだれ?	
<p>〈評価について〉</p> <p>○ あゆみには、活動の様子や振り返りカードから、聞いた音を模倣して話そうとしているか、学習した言葉を使って話そうとしているか、相手の顔を見て明瞭な声で話そうとしているかなどを評価します。</p>		
<p>〈学習方法など〉</p> <p>○ 外国語活動では、積極的に発話することで、実践的なコミュニケーション能力が養われます。学習した英単語や簡単な英語表現を生活の中で発話する機会を多く設けます。</p>		

令和8年度 第3学年（特別の教科 道徳）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
<p>4 礼儀 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度 生命の尊さ 自然愛護</p> <p>5 節度, 節制 正直, 誠実</p> <p>6 よりよい学校生活, 集団生活の充実 友情, 信頼 善悪の判断, 自律, 自由と責任 親切, 思いやり</p> <p>7 規則の尊重</p> <p>9 生命の尊さ 節度, 節制 規則の尊重 自然愛護</p> <p>10 公正, 公平, 社会正義 勤労, 公共の精神 相互理解, 寛容 希望と勇気, 努力と強い意志</p> <p>11 国際理解, 国際親善 友情, 信頼 家族愛, 家庭生活の充実 親切, 思いやり</p> <p>12 感動, 畏敬の念 善悪の判断, 自律, 自由と責任</p> <p>1 親切, 思いやり 個性の伸長 友情, 信頼</p> <p>2 家族愛, 家庭生活の充実 感動, 畏敬の念 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度 生命の尊さ</p> <p>3 感謝 希望と勇気, 努力と強い意志</p>	<p>(「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」) 第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>【第3学年及び第4学年重点目標】協働 ○身近な人と協力し助け合うこと ○集団や社会のきまりを守り、正しいと判断したことを進んで行おうとすること</p> <p>【道徳的価値の理解を基に自己を見つめる】 【道徳的価値の理解を基に多面的・多角的に考える】 【道徳的価値の理解を基に自己の生き方について考える】 という3つの観点を想定し、教材に応じてそのうちの2つの観点を取り上げている。</p> <p>学習指導要領に示された内容項目(第3・4学年)は、それぞれの学年において網羅されています。</p>	
	<p>〈評価について〉</p> <p>○ 道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」が実現できていたかを評価します。そのために、授業中の発言や話し合いの様子、ノートやワークシート等の記述をもとに評価をします。</p>	
	<p>〈学習方法など〉</p> <p>○ 教科書とワークシートを使って学習します。 ～学習の流れ～ ①教材文の状況を把握する。 ②登場人物の思いを共通理解する。 ③授業の中心で考えさせたいこと(場面)について、より深く話し合えるよう話し合い活動を行う。 ④これまでの自分を振り返り、自己を見つめる。</p>	

## 令和8年度 第3学年（総合）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4 5 6  9 10 11  1 2 3	<p>○じまん発見!としまたんけんたい</p> <p>○おいしく食べる食材はかせになろう</p> <p>○これからの暮らし</p>	<p><b>【知識及び技能】</b></p> <p>○ 自分の生活や身近な地域にかかわる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解する。</p> <p><b>【思考力・判断力・表現力等】</b></p> <p>○ 自分の生活や身近な地域の中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p><b>【学びに向かう力・人間性等】</b></p> <p>○ 自分の生活や身近な地域についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を養う。</p>
<p>〈評価について〉</p> <p>○ テストは行わずに、発表やプレゼンテーションなどの表現、話し合い・学習や活動の様子、ワークシート・ノート・絵などの制作物のまとめ方、児童の自己評価や相互評価などを評価します。</p> <p>○ あゆみには、活動の様子や児童が努力していたところを文章で記述します。</p>		
<p>〈学習方法など〉</p> <p>○ 以下の探究的な学習の一連の過程を繰り返していきながら、問いを立て、自己の課題を解決していきます。</p> <p>①課題の設定…体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもちます。</p> <p>②情報の収集…各教科等で身に付けた資質・能力を生かしながら、必要な情報を取り出したり、収集したりします。（自分で見る・人から聞く・図書やインターネットで調べるなど）</p> <p>③整理・分析…収集した情報を、整理したり分析したりして思考します。</p> <p>④まとめ・表現…気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、表現します。</p>		